

INTERVIEW



Gale Literature Resource Center は、
「ここで載っていなければ、もうしょうがない！」という、場所です。

柴田 元幸 先生（東京大学名誉教授）

Q: LRC に収録されている作家の範囲について、どう思われますか？

A: まとうな、一応「純文学」といわれる枠に入る人で、デビューしてから3年ぐらい経っていればまず入っていますよね。僕は現代文学の翻訳をやっているのですが、自分が関わっている作家が載っていないということはまずないです。ただ、具体的に言うとバリー・ユアグロー（Barry Yourgrau）（注）という、僕も何冊か訳している作家がいるんですが、彼なんかはあまり大きな出版社からでていないし、アカデミズムでも取り上げられていないので、そういう人は漏れることはありますね、やっぱり。それでも、すべて何でも網羅するというわけにはいかないだろうから、しょうがないでしょうね。だから大衆文学とか、そういうのを調べたい人がどう思っているかは僕はわからないですね。僕はもういわゆる純文学系で。やっぱりああいうものはどうしても純文学の方から入るじゃないですか。まず不満はないですね。しかもけっこうアップデートもまめに、本文のほうはともかく、作品名とか、まめにやってるので。

(注) バリー・ユアグローは2007年に Something About the Author に加わりました。

Q: たとえば「こんな作家が入っているのか！」という例はありますか？

A: むしろ「この人が入っていないのか！」とたまに驚くぐらいです。いつも入っていて当然ですから。つまり“Contemporary”だから昔の人が入っていないのは当然として、今の人で入っていない、さっきユアグローの名前を挙げましたけど、ほかではまづないので、その網羅的なのはすばらしいと思います。

Q: 先生は翻訳もなさっていますが、そういうときに LRC を参照することはありますか？

A: 訳者はト書を書くときに必ず「作品一覧」というもの書くじゃないですか。この人はどういう作品を書いていて、何年生きていて、正式にはどういうタイトルで、とか。Amazon でそういうのはだいたい分かるって言われてるんだけど、Amazon に載っているのはその本・その版の出版年であって、その作品の出版年というのないことが多いし、いまひとつまだ信頼性に欠ける。

Q: 最後に、これから LRC を使い始める方々にメッセージをいただけますか。

A: 「ここで載っていなければ、もうしょうがない！」（笑）という、そういう場所ですね、現代作家について。少なくともデビューして2、3年経っていれば、1年ぐらいたとちょっと難しいかな。それはしょうがないでしょうね、辞典というものの性質からして。

< インタビュー 2006 年 >



批評集があまり多くはない現代作家の作品批評を調べるには、
Contemporary Authors が強力なツールになります。

西 能史 先生（上智大学文学部英文学科准教授）

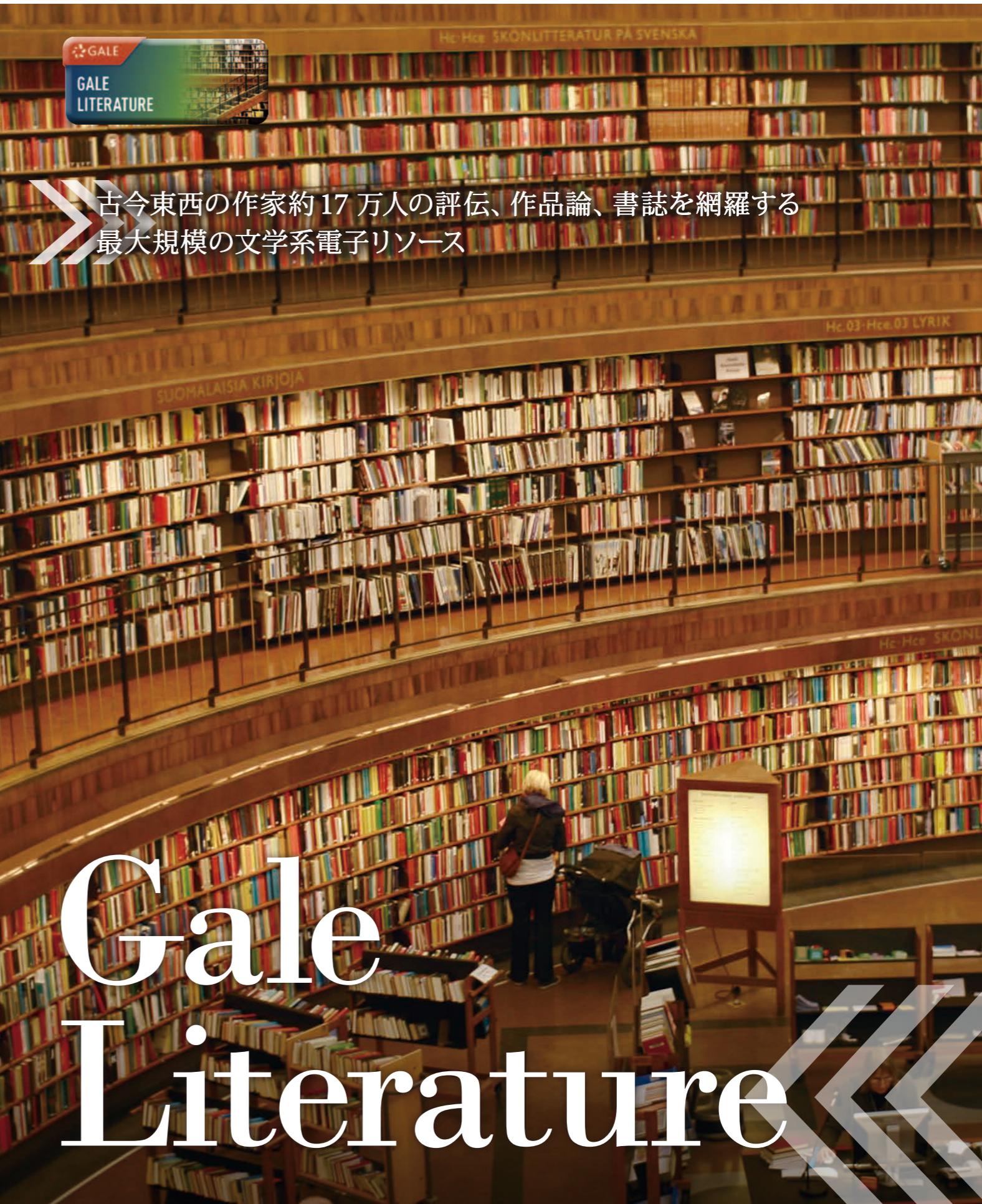
Q: (学生の頃 Shakespearean Criticism と Dictionary of Literary Biography をお使いになっていたとのことですが) 伝記的情報を調べるためにですか。

A: それもありますが、文献情報を調べるために使っていました。英文学の基本文献にはどのようなものがあるのか、当時の私はよく分からなかったものですから、記事の末尾にある“Further Reading”に掲載されているお勧めの参考文献情報を通じて、基本文献についての知識を得ていました。

Q: 伝記や批評を使う学生には、どのようなアドバイスを与えていらっしゃいますか？

A: 卒論のテーマとして、私の専門外であるアメリカ文学や現代文学を扱う学生の指導を受け持つことがあります。例えば、カズオ・イシグロで卒論を書く学生には Contemporary Authors の2015年版の改訂版の記事が有効である、というように教えます。Contemporary Authors のカズオ・イシグロの記事に当たれば、New York Times Book Review 等の、どの雑誌のどの記事にカズオ・イシグロの作品の批評が掲載されているかがわかり、インタビューが載っている雑誌や書評誌の情報も入手できて、非常に便利です。批評集があまり多くはない現代作家の作品批評を調べるには、Contemporary Authors が強力なツールになると思っています。

< インタビュー 2016 年 >



Gale Literature

GALE
A Cengage Company

➤ Gale の文学系データベースをフルパッケージで提供

Gale は過去半世紀にわたり作家の評伝、作品批評などの文学資料を体系的にシリーズ化して刊行し、高い評価を受けてきました。これらの書籍に収録されているテキストに加え、関連する学術雑誌の記事、文学作品テクスト、作家インタビュー、学生向け読解ガイドなど、Gale の文学系の資料をワンストップで提供する統合プラットフォームが、Gale Literature です。これらのデータベースは各々、評伝、批評、児童作家、文学作品、レファレンス、書誌に特化していますが、相互に補完し合う関係にあり、相互利用のメリットを体験していただくために、Gale Literature としてフルパッケージでご提供します。



※ Gale eBooks は別途、契約いただく必要があります。※※これまで文学シリーズを横断検索するプラットフォームとして、Gale Literary Sources をご提供していましたが、新たな機能を追加し、Gale Literature としてリニューアルされました。

➤ 文学研究・教育に格好の電子リソース

作家の生没年、履歴、作品リスト、出版史、上演記録のようなファクト情報から、作家の人生、作家が生きた時代、交友関係などのライフヒストリー、作家論や作品論、参考文献まで、記事の分量の点でもコンパクトな記事から長大な記事まで収録し、初心者から専門家まで広範囲の利用者を想定した、文学研究・教育に格好の電子リソースです。

➤ 定評ある冊子体シリーズを基にしているため、学術的で信頼性が高い電子リソース

収録コンテンツは、定評ある冊子体シリーズが基になっているため、学術的で信頼性が高く、安心してご利用になれます。

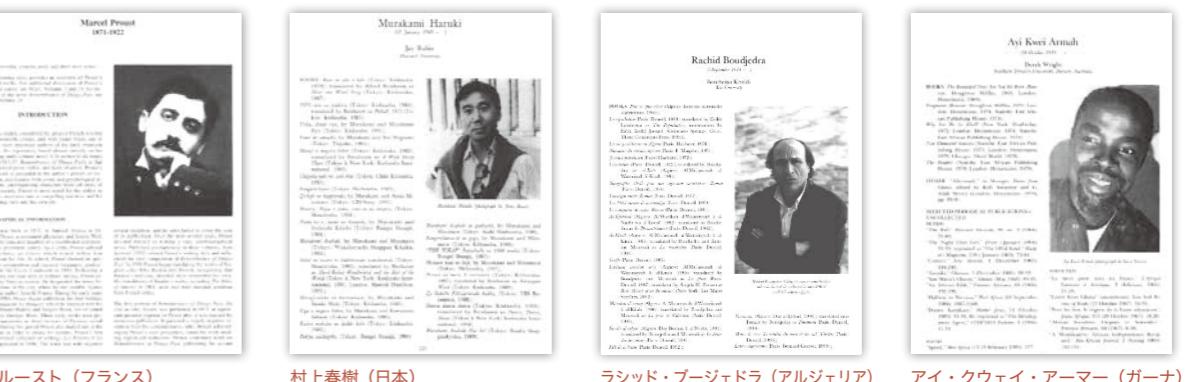


➤ 世界 180ヶ国以上、約 17 万人の作家をカバーする文学系では最大級の電子リソース

冊子体の作家評伝シリーズ、作品批評シリーズは、累計で 4,000 卷を上回ります。Gale Literature は、古代から現代まで、英語圏から非英語圏まで、著名な作家から無名の新進作家まで、世界 180ヶ国以上の作家約 17 万人に関する多彩な情報を提供する、収録作家数では最大規模を誇る文学系電子リソースです。

＜収録人物－空間的広がり＞

欧米だけでなく中南米、カリブ海沿岸地域、アフリカ、オセアニア、アジア、中東、ロシアまで、小国を含む世界 180ヶ国以上の作家を収録、異文化研究の格好の資料。



＜収録人物－時間的広がり＞

古代オリエントの時代から 2010 年代の新人作家まで 4,000 年間の言語文化の歴史をカバー。

＜収録人物－分野の広がり＞

古典的作家、現代作家から劇作家、脚本家、ノンフィクション作家、ミステリー作家、SF 作家、児童文学作家、エッセイスト、大衆作家まで、ジャンルを超えて広く作家を収録するほか、狭義の作家以外にも、哲学者、思想家、科学者、書誌学者、歴史家、ジャーナリスト、出版人、ミュージシャン、映画監督、建築家、俳優、コメディアン、社会運動家、政治家まで、言語と文化に関わる人物を幅広く収録。

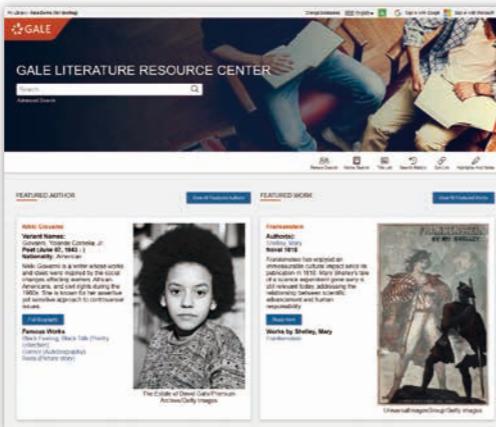


※ GALE のロゴマークは、GALE の商標登録記号です。

Gale Literature に搭載される文学データベース

Gale の文学系統合データベースの元祖
Gale Literature Resource Center

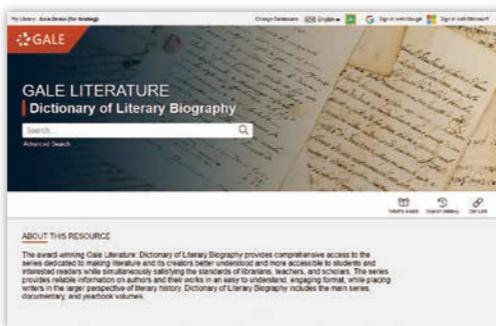
- ◆ 評伝、批評、レファレンス等を搭載する Gale の文学系統合データベースの元祖。
 - ◆ Gale Literature のユニットの一つとして引き継ぎ提供。
 - ◆ Dictionary of Literary Biography, Literature Criticism Series の他、Contemporary Authors、さらには Gale 以外の出版社が提供する雑誌記事を提供。
 - ◆ HTML のテキスト形式で表示。



定評ある作家評伝シリーズのウェブ版

Gale Literature: Dictionary of Literary Biography

- ◆ 2020年2月現在まで444巻が刊行。約12,000人の作家を収録。
 - ◆ 作家に関する信頼できる情報を提供することに止まらず、作家を同時代の文学史の中に位置づけ、作家活動全般を批評的に展望。
 - ◆ 同じ作家の複数の評伝が掲載されることもあり、作家に対する多面的アプローチをサポート。
 - ◆ 収録記事はすべて、本シリーズのための書き下ろし。執筆者は作家についての研究者。
 - ◆ 原本のページイメージで表示（全文検索可能）。



定評ある作家・作品批評シリーズのウェブ版
Gale Literature Criticism

- ◆ 作家についての主な評論を年代順に転載、評価の変遷が分かる。
 - ◆ 学術雑誌、新聞等に掲載された記事を再掲載。
 - ◆ 狹義の作家に止まらず、哲学者、思想家、ジャーナリストなど、文字による創作活動を行なった人物（物書き）であれば幅広く収録。
 - ◆ 原本のページイメージで表示（全文検索可能）。

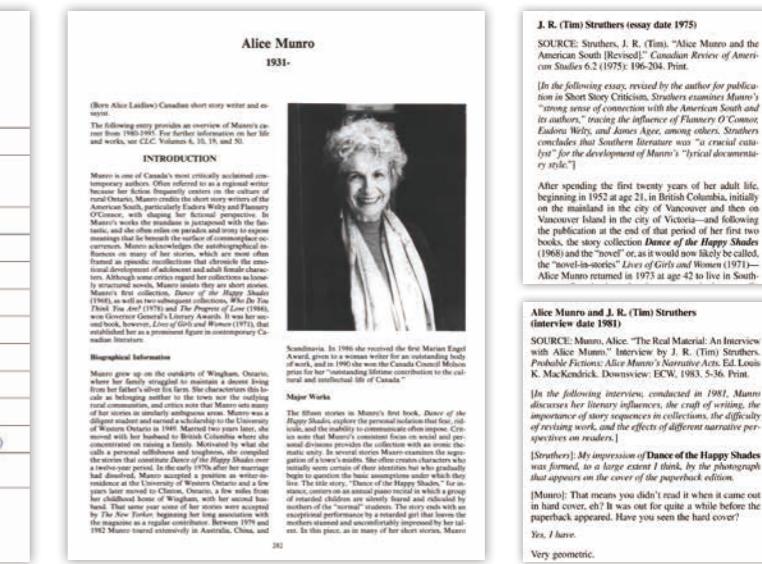
※著作権の制限のため、電子版では各批評シリーズの1995年以降に刊行された巻のみ提供します。
1994年以前の巻は書誌情報のみ提供します。



【収録シリーズ】

- ▶ Classical and Medieval Literature Criticism
〈古代・中世・作家約 400 人〉
 - ▶ Literature Criticism from 1400 to 1800
〈15 世紀から 18 世紀まで、作家約 500 人〉
 - ▶ Nineteenth-Century Literature Criticism 〈19 世紀、作家約 600 人〉
 - ▶ Twentieth-Century Literary Criticism 〈20 世紀、作家約 1,200 人〉

- ◆ Contemporary Literary Criticism 〈現代、作家約 3,000 人〉
- ◆ Drama Criticism 〈演劇、作家約 150 人〉
- ◆ Poetry Criticism 〈詩、作家約 500 人〉
- ◆ Shakespearean Criticism 〈シェイクスピア〉
- ◆ Short Story Criticism 〈短編小説、作家約 500 人〉
- ◆ Children's Literature Review 〈児童文学、作家約 750 人〉

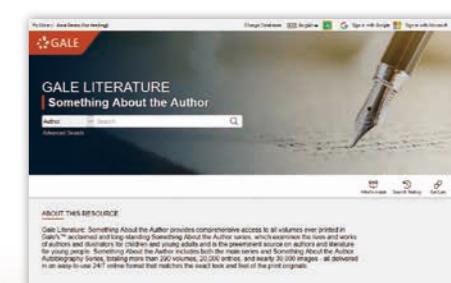


たとえば、アリス・マンローについて、初期の批評から、作家へのインタビュー、出版社の回顧録など、批評を時系列に収録

定評ある児童文学作家シリーズ

Gale Literature: Something About the Author

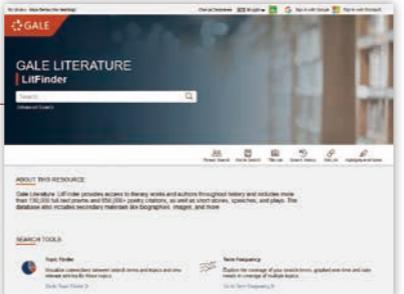
- ◆ 伝記、経歴、受賞歴、翻案、関連文献を通して作家のプロフィールを提供
 - ◆ 信頼のおける伝記情報が入手しにくい児童作家、挿絵作家の伝記を提供
 - ◆ 約 12,000 人の作家を収録。
 - ◆ 原本のページイメージで表示（全文検索）。



詩を中心に文学作品を収録

Gale Literature: LitFinder

- ◆ 約 14 万の詩のほか、10,000 の短編小説、4,000 の評論、2,000 の演説（テキスト）、1,400 の戯曲を収録。
- ◆ HTML のテキスト形式で表示。



古今東西の作家評伝シリーズ 93 巻を収録

Gale Literature: Scribner Writer Series

- ◆ 「American Writers」（34巻）、「British Writers」（37巻）をはじめとする、Scribner 社より刊行の作家評伝シリーズ



重要作家・作品についての評論・解説 860 タイトルを収録

Gale Literature: Twayne's Author Series

- ◆ 重要作家・作品を専門家が解説する Twayne 社刊行の定評ある作家・作品解説シリーズ



定評ある E レファレンスのプラットフォーム

Gale eBooks

- ◆ 利用可能タイトル総数、約 24,000 タイトル。
- ◆ 原本のページイメージと HTML のテキスト形式で表示。

※ 旧名称「Gale Virtual Reference Library (GVRL)」。オプションとしてのご提供で、別途契約が必要です。Gale Literature で他のデータベースと横断検索するためには、管理者画面での設定が必要になります。

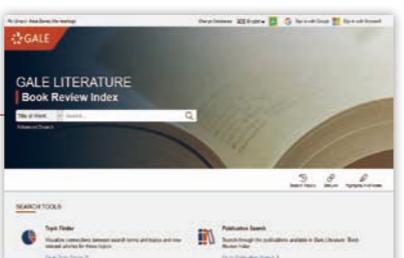


定評ある書評索引

Gale Literature: Book Review Index

- ◆ 9000 点以上の雑誌・新聞・刊行物から各分野の書評 560 万件以上を索引化
- ◆ うち一部のタイトルについてはフルテキストも提供

※ Gale Literature: Book Review Index は Gale Literature での横断検索には未対応です。



検索結果表示画面

資料の種類、主題、人物、作品、著者、出版社名等、絞込み機能が充実しています

記事表示画面

The American Dream of Langston Hughes

ページ送り、拡大・縮小などのイメージビューワ機能、書誌生成、メール配信、ダウンロード、印刷、保存などのツールが充実

電子目次

American Write

意外な発見をもたらすグラフ化ツール

テキストの中で検索語が使われる文脈に注目し、検索語と関係の深い意外なワードを教えてくれる Topic Finder、ワードの利用頻度を時系列にグラフ化する Term Frequency のグラフ化ツールを実装しています。

原本のページイメージと HTML テキストの 2 種類の表示機能

Jed Kiley



Google Drive、Microsoft OneDriveへのログイン機能

Google Drive、Microsoft OneDrive のアカウントへのログイン機能を実装し、文書を保存するためのシームレスな環境を実現します。

Sign in with Google Sign in with Microsoft

スマートフォン、タブレット対応

スマートフォン、タブレット等の携帯端末からアクセスする場合も、画面の表示が自動的に最適化され、また画面に触れることで、簡単に操作できるようになります。